

# 當麻小学校創立150周年記念事業 実行委員会設立にあたって

私たちの母校、當麻小学校は、令和7年に創立150周年を迎えます。明治の学制発布後に葛城市で最初に設立された歴史ある学校であり、私たちにとって学びの場であり夢を抱き育んだ場所でもあります。

しかし今、母校は大きな危機に直面しています。人口が増加している葛城市にありながら、校区の子どもは減少の一途をたどり、令和8年には全学年が1クラス編成となります。このままでは近い将来、学校統廃合が現実のものになるかもしれません。また校区内各大字においても、若者や子育て世代の減少により、大字運営にも支障が生じ、地域のつながりが弱体化するという課題も出始めています。

私たちはこの流れを断ち切るために、学校創立150年という節目の年を、地域のシンボルであり心の拠り所でもある當麻小学校を中心にして、若者や子ども達が想うあるべき故郷當麻の姿を描くことで、校区に住む皆さま方と一緒に地域課題に取り組む、通いたい学校、住み続けたいまちを考えるきっかけにしたいと願います。

「教育は人をつくり、人がまちをつくる」母校で受けた教育が私たちの人生を形作り、それぞれが地域や社会を支える一員に繋がるのです。学校を応援することは、次の世代を育てると同時に地域の未来を創っていくことに繋がる大切な一歩です。

実行委員会では、この地で育った全ての人が「ふるさと當麻」を、移り住まわれた方も「ここもふるさと當麻」と感じられるよう、當麻に育つ喜びを子ども達と一緒に考え、語り合える記念事業を予定しています。

當麻小学校がこれからも地域の中心であり続け、未来を創っていく場所となるよう、皆さま方のお力添えをお願いいたします。



和楽器体験



PTA教育講演会(練供養実演)



運動会ピラミッド



PTA逃走中



二上山学習



国際交流事業(中国の小学生と交流)